

2019年10月25日

横浜物理サークルの皆様

後藤道夫先生 追悼文集の送付について

「後藤道夫先生追悼文集」を作る会 有志

皆様におかれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、2018年4月より後藤先生の功績を偲び、寄付の募集と原稿の募集、編集を始めました。お待たせしましたが、ようやく皆様の手元までおとけできるようになりました。

最初は発行まで半年を予定しました。しかし、編集委員は仕事を抱えながらのことで、予定通りには行かず、編集が完了するまで丸1年かかりました。確かに、離れた委員で会議を開くのに時間はかかりましたが、ネットで距離を縮めることができ、楽しい時間でもありました。また、その時間によって、見直したり新たな原稿を加える機会もできて、想定を超える出来栄えになったと思います。おかげさまで、寄付も集まり印刷代、配送代、編集費用など全てを寄付でまかなうことができました。

2017年12月に後藤道夫先生がご逝去されてから、ちょうど1年半。発行日はちょうど東京で「青少年のための科学の祭典 全国大会」が開かれています。この文集を手にとって、改めて後藤先生との思い出を辿っていただけたらありがたいです。

記

1 発行部数と残部

この記念文集については、400部を発行いたしました。そして、今回は寄付や原稿をいただいた方一人に1部ずつ配りしています。追加の発行はありませんが、まだ配布することができます。

2 あらたに文集を希望する方へ

新たに文集を希望される方にもお応えします。つきましては、寄付について理解と賛同をお願いします。YPCのメーリングリストなどで、編集委員の高橋和光(wako-t@kt.rim.or.jp)までご連絡をお願いします。

3 追加配布について

多少余裕がありますので、すでに寄付された方からの追加の希望にもお応えします。希望の部数を高橋までお知らせください。

以上

あまり見通しも立てず後藤先生への恩返しのつもりで始めました。しかし、戦後の理科教育、物理教育に大きく貢献された後藤道夫先生の足跡をどうしても残しておきたいという思いで取り組むと、幸い多くの方のご賛同を得て、発行することができました。内容は予想を大きく上回りました。理科（物理）に関わる方には読んでいただきたいと思っています。（和光）